

ってどんなところなの？



福島県内水面 水産試験場

猪苗代町にある淡水魚の研究施設。磐梯山を背にした敷地には、本館のほか、採卵棟、孵化棟、稚魚棟などがあり、さらに温水魚系と冷水魚系の試験池や飼育池が全部で121面あります。

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/naisuimen-shiken/>

参観デーのお知らせ

無料

内水面水産試験場では年に1回「参観デー」を開催しています。試験研究の成果発表の他、魚つかみ大会や試食コーナーなどもありますので、どうぞ遊びに来てください！

●と き…8月20日(土)

昨年の様子

午前9時30分～午後3時



ほくもやってみたいな！

●小さなウグイの群れを

すくってバケツに入れ、屋外の飼育池に放します。



ここで育ったウグイは10月ごろ川や猪苗代湖に放流されます。

バケツひとつに、約7万5千匹もいるんだって！

ミジンコ採り

稚魚のエサになるミジンコを育てている池を見学。水にコヤシを入れて植物プランクトンをつくと、ミジンコが発生します。



見える！

感想

●魚の標本がたくさんあっておどろいた。

●つぶつぶにしか見えなかったミジンコが顕微鏡で見たらはっきり形がわかった。

●ニジマスやイワナやヤマメが思ったより大きかった。

●50年生きているコイの大きさにびっくり。

●会津ユキマスが去年見たときより大きくなっていて感動した。

●顕微鏡で見たミジンコは少し気味が悪かった。

3 採集したサンプルを実験室で観察



●池出しされたウグイの稚魚を顕微鏡で観察してみよう。

うご動いてる！



●ミジンコは動物プランクトン。

とても小さいけれど顕微鏡で

見ると、半透明のカタチや動き方がよくわかるよ。

ニジマスのお腹はどうなってるの？

観察のあとは、いよいよニジマスの解剖です。

内臓をひとつひとつ

説明してもらいました。

うき袋、エラなどのほかに

肝臓や心臓、腎臓、胃など

人間と同じ内臓が

あるんだね。

手術みたい！

